バングラデシュ沿岸警備隊への巡視艇供与（無償）

令和８年１０月
国際協力局国別開発協力第二課

■ ベンガル湾南部海域に面するチョットグラム（旧称：チッタゴン）周辺では、海賊行為、人身売買、密入国の幇助、麻薬等の密輸入、違法漁業等の海上犯罪が多発。

■ 加えて、同地域では、サイクロン等の自然災害時における海面上昇や高潮による海難事故リスクが高く、これに対応する体制の整備が求められている。

■ バングラデシュ沿岸警備隊東部管区に日本製の巡視艇を整備することにより海上保安能力の強化を図り、同国沿岸地域における治安及び安全の確保に寄与するとともに、自由で開かれたインド太平洋（FOIP）の実現に貢献する。

事業概要

◆ 案件名：海上保安能力向上計画（英語名：The Project for Enhancement of Ability in Maritime Safety and Security）

◆ 供与金額：21.20億円（2026年10月E/N署名・交換済み）

◆ 実施機関：内務省（バングラデシュ沿岸警備隊（Bangladesh Coast Guard：BCG））

◆ 供与内容：
【機材】巡視艇1隻、スペアパーツ（プロペラ、エンジン部品）等